

ワークショップで出た主な意見と区からの回答  
～西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の更新等に関する検討～

この間のワークショップで皆さまからいただいたご意見の中で、特に複数の方からいただいたご意見について回答します。

**Q① 大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館に隣り合っているなかよし公園について、大宮前保育園の建て替えで活用することはできないか。また、宮前児童館となかよし公園を入れ替えて整備することはできないか。**

**A①** ○大宮前保育園の建て替えでの活用について

- ・ボリュームチェックを行った結果、なかよし公園の敷地のみで、大宮前保育園に必要な諸室を備えた園舎を建設することは出来ないことが分かりました。また、仮になかよし公園と現在の大宮前保育園の園庭を一体的に活用して園舎を建設した場合、隣地との距離が近いことや建物の形状が整形ではなくなることから、近隣との関係や保育園の運営上、支障がある恐れがあります。そのため、大宮前保育園の改築になかよし公園の敷地を活用することは困難です。

○宮前児童館となかよし公園の入れ替えについて

- ・ボリュームチェックを行った結果、敷地の一部が第一種低層住居専用地域であるため、仮に3階建てとする場合も3階には十分な面積を確保できません。このため、なかよし公園の敷地に建てられる公共施設は、2階建てが基本となります。
- ・また、宮前児童館の敷地約720㎡に対し、なかよし公園の敷地は約550㎡であるため、仮に入れ替えた場合、敷地面積は1/4程度減少します。
- ・上記から、現在の宮前児童館の敷地と比べ、諸条件が必ずしも良いとは言えないと考えています。そのほか、児童館が幹線道路沿いに面することで、通所する児童の安全確保により一層配慮が必要となる等、ソフト面の課題もあります。これらのことから、宮前児童館となかよし公園を入れ替えて整備することは現実的に困難であると考えています。

**Q② 現在の大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館の用地に図書館を建てることはできるか。**

**A②** ○現在の大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館の用地に図書館を建てた場合、保育園の運営を対象地域で継続し、ゆうゆう館の高齢者団体の活動場所を切れ目なく確保すると、図書館の休館期間は5年半程度となります。これは図書館を現地で建て替える場合に見込んでいる休館期間（3年程度）から更に2年半程度延び、地域に図書館が無い期間が更に延びることが課題となります。

○また、仮に現在の大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館の用地に図書館を、現在の宮前図書館の用地に保育園、集会施設、さざんか教室を建設した場合、図書館の用地の建物については、保育園の諸室の面積や園庭等を確保した場合、集会施設やさざんか教室の諸室を十分に確保できないことが課題となります。